

## 鹿児島大学医学部保健学科業績目録（2015年1月～12月）

雑誌名	鹿児島大学医学部保健学科紀要=Bulletin of the School of Health Sciences, Faculty of Medicine, Kagoshima University
巻号	26
ページ	1
URL	1-19
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10232/26676">http://hdl.handle.net/10232/26676</a>

鹿児島大学医学部保健学科

# 業 績 目 録

(2015年1月～12月)



## 業績目録

### 〔看護学専攻〕

#### 〔総合基礎看護学講座〕

##### 【論文著書】

(和文論文)

1. 今村圭子, 立石憲彦: ホームヘルパーの自己評価と仕事満足度の関係. 鹿児島大学医学部保健学科紀要, 25 (1): 39-45, 2015.
2. 土橋仁美, 松成裕子, 伊東朋子: 看護師の放射線に関する看護基礎教育が看護業務に及ぼす影響. 鹿児島大学医学部保健学科紀要, 25(1): 31-38, 2015.
3. 堀裕子, 松本衣未, 松成裕子: 核医学検査における看護師の静脈注射実践の現状と課題 P E T検査, R I検査に関連した文献の静脈注射実践基準ごとの検討. 日本放射線看護学会, 3, 1, 65 - 71, 2015.
4. 西沢義子, 野戸結花, 一戸とも子, 浦田秀子, 松成裕子, 井瀧千恵子, 富澤登志子, 新川哲子, 木立り子, 八代利香, 福島芳子, 小西恵美子: 高度看護実践としての放射線看護の枠組みと将来展望. 日本放射線看護学会誌, 3(1): 2-9, 2015.
5. 豊田智子, 八代利香: 高齢者の退院に関わる退院調整・支援看護師の意思決定の拠り所. 日本看護倫理学会誌, 7(1): 17-25, 2015.

##### 【学会発表】

(和文)

1. 園田和子, 武井修治, 松成裕子: 保育園児・幼稚園児をもつ母親の妊娠期の生活状況と出生時体重との関係性に関する研究 妊娠期の生活状況と出生時体重の実態. 第29回鹿児島小児保健学会, 2015.8.23. (鹿児島)
2. 堀裕子, 松成裕子: 原子力発電所 UPZ 内の行政職員の放射線知識に関する実態調査 調査依頼に対する自治体の反応. 第52回放射線影響懇話会, 鹿児島市, 2015.8.29. (鹿児島)
3. 土橋由美子, 松成裕子: 鹿児島大学大学院放射線看護専門コースにおける学びと放射線看護の専門性. 第52回放射線影響懇話会, 2015.8.29. (鹿児島)
4. 田畑千穂子, 八代利香: 無医島に暮らす住民の新しい看護サービスに対するニーズ調査. 第46回日本看護学会看護管理学会, 2015.9.8-9. (福岡)
5. 新川哲子, 浦田秀子, 吉田浩二, 今村圭子, 林田直美, 高村昇: 福島県川内村の帰村促進のための取り組み 成人・高齢者の生活習慣病リスク・こころの健康に関する集団比較調査. 第4回 日本放射線看護学会学会集, 2015.9.12-13. (指宿)
6. 吉永健嗣, 松成裕子: 被ばく医療における看護の現状と課題 福島第一国内文献の検討. 第4回日本放射線看護学会学会集, 2014.9.12-13. (指宿)
7. 松川京子, 松成裕子: 原子力発電所立地県における保健師の放射線に関するアンケート調査 A県の保健師の実態と課題. 第4回日本放射線看護学会学会集, 2014.9.12-13. (指宿)
8. 土橋由美子, 松成裕子: 若手看護師のがん放射線療法における困難事例への対応に関する実態調査 ケアを困難にする要因の分析. 第4回日本放射線看護学会学会集, 2014.9.12-13. (指宿)
9. 新川哲子, 金丸由美子, 吉田浩二, 今村圭子, 浦田秀子: 若年者と高齢者の咬合力と他の要因との関連. 第20回日本看護研究学会 九州・沖縄地方会学会集, 2015.11.21. (沖縄)
10. 新川哲子, 金丸由美子, 吉田浩二, 今村圭子, 浦田秀子: 生体モニタリング評価を通じた重症心身障害者における音楽療法の有効性の検討. 第20回日本看護研究学会 九州・沖縄地方会学会集, 2015.11.21. (沖縄)

(英文)

1. Chihoko Tabata, Rika Yatsushiro: A Study on the Healthcare Needs of the Inhabitants Living in Isolated Islands Without Doctors, International Council of Nurses 2015 Conference, Seoul, 19-23 June, 2015.
2. Takako Koreeda, Rika Yatsushiro: An Analysis of Incident Events of Nurses related to Injection Practice, International Council of Nurses 2015 Conference, Seoul, 19-23 June, 2015.

##### 【その他】

1) 論文・報告書

1. 八代利香: 看護専門職の倫理と思考. 日本看護倫理学会誌, 7(1): 1-3, 2015.

## 業績目録

2. 八代利香：平岡真寛京都大学教授による特別講演「放射線治療の最近の進歩」, 日本放射線看護学会誌. 3(1) : 84-85, 2015.
3. 中尾優子, 八代利香, 津留見美里, 吉本明子, 吉留厚子：鹿児島大学学生海外研修支援事業の報告（助産学コース大学院生） - 韓国での産後ケアセンター, 母乳育児支援センター訪問とプレゼンテーション体験 - . 鹿児島大学医学部保健学科紀要, 25(1) : 19-24, 2015.
4. 今村圭子, 在宅介護における介護者の主観的介護負担感 - 質的研究法をもちいて - , 鹿児島国際大学大学院学術論集, 7 : 41-47, 2015.

### 【講演】

1. 中俣直美：鹿児島県臨床指導者研修会 講義「実習指導の原理」, 鹿児島県看護協会, 2015. 1.6, 1.7, 1.13, 1.27(全15時間) (鹿児島)
2. 八代利香：倫理的配慮. 公益社団法人鹿児島県看護協会 平成26年度実習指導者講習会, 2015.1.8. (鹿児島)
3. 中俣直美：看護研究の進め方・まとめ方（グループ指導）全12回, 鹿児島市医師会病院看護部研修, 2015.1.27～12.22. (鹿児島)
4. 中俣直美：喀痰吸引概説, 健康状態の把握, 経管栄養概説, 喀痰吸引・経管栄養の実習, 特定認証交付のための喀痰吸引等講習会, 日本ALS協会鹿児島県支部, 2015. 1.24, 1.25, 6.13, 6.14, 9.26, 9.27.全4回. (鹿児島)
5. 中俣直美：喀痰吸引・経管栄養の実習, 家族以外の介護者のための喀痰吸引等講習会, 日本ALS協会鹿児島県支部, 2015.2.1, 4.26, 6.21, 10.25, 8.30, 8.15,16, 7.19, 1.08, 全8回. (鹿児島)
6. 松成裕子：研究課題の決定, 文献検索, 研究計画の立て方. 平成27年度鹿児島医療センター看護研究委員会研修会, 2015.5.20. (鹿児島)
7. 中俣直美：講義「看護職員と介護職員の連携による医療的ケアの在り方について」, 特別養護老人ホームやしの実研修会, 2015.5.9, 5.16 (全2回) (鹿児島)
8. 八代利香：国内外における高度実践看護師の動向. 平成27年度鹿児島大学病院看護部 キャリアパス地域看護コース公開講座, 2015.7.4. (鹿児島)
9. 中俣直美：看護研究(統計), 鹿児島市医師会病院看護部研修, 2015.7.6. (鹿児島)
10. 八代利香：研究計画書の書き方と研究における倫理. 平成27年度鹿児島大学医学部保健学科公開講座「看護研究の基礎及びデータ解析入門」, 2015.7.11. (鹿児島)
11. 八代利香：看護実践における倫理. 公益社団法人沖縄県看護協会 平成27年度認定看護管理者ファーストレベル研修, 2015.7.17. (那覇)
12. 中俣直美：喀痰吸引概説, 特別支援学校における特定認証交付のための喀痰吸引等講習会, 鹿児島県教育庁義務教育課特別支援教育, 2015.8.25. (鹿児島)
13. 中俣直美：看護研究の基礎, 鹿児島市医師会病院看護部研修, 2015.8.25. (鹿児島)
14. 中俣直美：喀痰吸引・経管栄養の実習, 特別支援学校における特定認証交付のための喀痰吸引等講習会, 鹿児島県教育庁義務教育課特別支援教育, 2015.8.26. (鹿児島)
15. 中俣直美, 山口さおり, 今村圭子, 楠元裕佳, 他：喀痰吸引・経管栄養の実習, 特別支援学校における特定認証交付のための喀痰吸引等講習会, 鹿児島県教育庁義務教育課特別支援教育, 2015.8.26. (鹿児島)
16. 八代利香：看護実践における倫理. 公益社団法人鹿児島県看護協会 平成27年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程, 2015.8.27-28. (鹿児島)
17. 松成裕子：放射線の環境被害に対して看護は何かできるのか なぜ放射線看護は必要なのか. 徳島県看護協会研修会, 2015.8.29. (徳島)
18. 中俣直美：ALS療養者の現況, 公開講座「在宅ALS（筋萎縮性側索硬化症）療養者の支援」2015.9.12. (鹿児島)
19. 中俣直美, 山口さおり, 楠元裕佳, 白橋有人, 有川理恵, 岸良達也, 伊吹幸里子, 手塚尚美, 山下奈々恵：在宅人工呼吸器装着患者のケアに必要な看護技術, 公開講座「在宅ALS（筋萎縮性側索硬化症）療養者の支援」, 2015.9.12. (鹿児島)
20. 松成裕子：研究計画とデータ収集について, データの処理, 質的データ・量的データの分析. 平成27年度鹿児島医療センター看護研究委員会研修会, 2015.9.16. (鹿児島)
21. 八代利香：臨床倫理について. 公益社団法人鹿児島県共済会南風病院 臨床研究倫理に関する研修会, 2015.10.1. (鹿児島)
22. 八代利香：看護倫理. 鹿児島市立病院 平成27年度看護科看護師長・副看護師長研修, 2015. 11. 19. (鹿児島)
23. 松成裕子：災害への備え, 知っておきたい放射線の基礎知識. 平成27年度鹿児島県健康危機管理研修会, 2015.11.25. (鹿児島)

## 業績目録

24. 松成裕子：研究計画とデータ収集について，データの処理，質的データ・量的データの分析．平成27年度鹿児島医療センター看護研究委員会研修会，2015.12.16.（鹿児島）
25. 八代利香：看護倫理について．社会福祉法人恩賜財団済生会鹿児島病院 看護部教育委員会研修会，2015.12.1.（鹿児島）
26. 八代利香：看護論．公益社団法人鹿児島県看護協会 平成27年度実習指導者講習会，2015.12.4, 11.（鹿児島）
27. 松成裕子：看護研究，抄録，論文，スライド作成のポイント．平成27年度鹿児島医療センター看護研究委員会研修会，2015.12.16.（鹿児島）

### 〔臨床看護学講座〕

#### B. 論文

1. Yamamoto K, Yamamoto H, Takeuchi M, Kisanuki A, Akasaka T, Ohte N, Hirano Y, Yoshida K, Nakatani S, Takeda Y, Sozu T, Masuyama T. Risk factors for progression of degenerative aortic valve disease in the Japanese - The Japanese aortic stenosis study (JASS) prospective analysis. *Circ J* 2015; 79: 2050-2057.
2. Sayoko Niwa, Megumi Shimodozono, Kazumi Kawahira, Prevalence and association of visual functional deficits with lesion characteristics and functional neurological deficits in patients with stroke., *NeuroRehabilitation*, 37 : 203-211, 2015
3. 浜田恭子，堤由美子，適応的な地域生活を営む統合失調症を有する子どもの両親の体験の質的分析，鹿児島大学医学部保健学科紀要，25：1-9,2015.
4. 清水佐智子：看護学生向け緩和ケアの講義による終末期患者に対する態度育成の効果 FATCOD FormB-J を用いた講義前後の比較，*Palliative care research*2015;10(1):306-311.
5. 清水佐智子：看護学生への緩和ケア教育の長期的な効果 - 終末期患者に対する態度の講義直後と3カ月後の比較 - ,*Palliative care research*2015;10(3):169-176.
6. 清水佐智子：死にまつわる講義を行う際の学生への配慮，連載 緩和ケア教育を考える～学生のこころを育てる講義の工夫～2015;がん看護20(6):641-644.
7. 清水佐智子：学生をひきつける講義の工夫 ロールプレイ（コミュニケーション）連載緩和ケア教育を考える～学生のこころを育てる講義の工夫～2015;がん看護20(7):736-739.
8. 李慧瑛，下高原理恵，峰和治，深田あきみ，新橋澄子，緒方重光，主体的に学ぶ力を育成する実習方法の検討 経験型実習教育の現状と課題，鹿児島大学医学部保健学科紀要25(1)：47-58，2015
9. 深田あきみ，新橋澄子，下高原理恵，峰和治，李慧瑛，緒方重光，学生のリフレクションを促す経験型実習のための取り組み，鹿児島大学医学部保健学科紀要25(1)：11-18，2015
10. Higashi M, Yokoyama S, Yamamoto T, Goto Y, Kitazono I, Hiraki T, Taguchi H, Hashimoto S, Fukukura Y, Koriyama C, Mataka Y, Maemura K, Shinchi H, Jain M, Batra SK, Yonezawa S: Mucin Expression in Endoscopic Ultrasound-Guided Fine-Needle Aspiration Specimens Is a Useful Prognostic Factor in Pancreatic Ductal Adenocarcinoma. *Pancreas* 44: 728-734, 2015.
11. 新地洋之，前村公成，又木雄弘，蔵原 弘，高尾尊身，夏越祥次：膵癌・胆道癌 基礎と臨床の最新研究動向 胆管癌の放射線・術前化学放射線療法の現状と展望．*日本臨床* 73 (3); 668-674, 2015.
12. 新地洋之，前村公成，又木雄弘，蔵原 弘，樋渡清司，南 幸次，飯野 聡，迫田雅彦，上野真一，高尾尊身，夏越祥次：局所進行切除不能膵癌に対するS-1併用化学放射線療法 第 相臨床試験成績．*消化器内科* 58 (6); 804-809, 2015.
13. 新地洋之，前村公成，又木雄弘，蔵原 弘，迫田雅彦，飯野 聡，樋渡清司，上野真一，高尾尊身，夏越祥次：【わかりやすい消化器癌治療のコンセンサス】膵癌の診断と治療 膵癌の化学・放射線療法 Borderline resectable 膵癌の化学・放射線療法．*消化器外科* 38 (5); 826-831, 2015.

#### C. 学会発表

1. 湯浅敏典，植屋奈美，茶園秀人，堀添善尚，窪園琢郎，水上尚子，高崎州亜，木佐貫 彰，宮田昌明，大石 充．心不全における Minimal exercise echocardiography の有用性．第26回 日本心エコー図学会学術集会，北九州，2015,3,26-28.
2. 堀添善尚，高崎州亜，植屋奈美，茶園秀人，湯浅敏典，水上尚子，木佐貫 彰，宮田昌明，大石 充．肺高血圧症例における右室駆出血流速波形の検討．第26回 日本心エコー図学会学術集会，北九州，2015,3,26-28.
3. 水上尚子，湯浅敏典，高崎州亜，堀添善尚，中村幸美，湯ノ上真吾，野口慶久，木佐貫 彰，大石 充．二次性心筋症の心エコー図所見．第26回日本心エコー図学会学術集会，北九州，2015,3,26-28.

## 業績目録

4. 中村幸美, 水上尚子, 野口慶久, 湯ノ上真吾, 前之園隆一, 大園七瀬, 小林沙織, 湯浅敏典, 高崎州亜, 堀添善尚, 茶園秀人, 植屋奈美, 窪田佳代子, 木佐貫 彰. 典型的な右室緻密化障害. 第26回日本心エコー学会学術集会, 北九州, 2015,3,26-28.
  5. 水上尚子, 中村幸美, 大園七瀬, 野口慶久, 小林沙織, 湯ノ上真吾, 高崎州亜, 湯浅敏典, 木佐貫 彰. 心エコーのパニック値について, 日本超音波医学会第88回学術集会, 東京, 2015,5,22-24.
  6. 水上尚子, 皆越眞一, 佐藤綾香, 瀬戸山健太郎, 高崎州亜, 湯浅敏典, 木佐貫 彰, 宮田昌明, 大石充. Superb Micro-vascular Imaging を用いた心筋内小動脈描出の試み. 日本超音波医学会第88回学術集会, 東京, 2015,5,22-24.
  7. 湯ノ上真吾, 水上尚子, 寺岡幸美, 茶園秀人, 堀添善尚, 植屋奈美, 高崎州亜, 湯浅敏典, 木佐貫 彰, 大石充. 上行大動脈置換部の仮性動脈瘤にて再手術を施行した42年前の大動脈弁位ボール弁 日本超音波医学会第88回学術集会, 東京, 2015,5,22-24.
  8. 茶園秀人, 湯浅敏典, 堀添善尚, 植屋奈美, 水上尚子, 高崎州亜, 木佐貫 彰, 宮田昌明, 大石 充. 甲状腺機能低下症に伴う多量の心嚢液貯留 ~ 経過の異なる 2 症例. 第63回日本心臓病学会学術集会, 横浜, 2015, 9, 18 -20.
  9. 湯ノ上真吾, 木佐貫 彰, 内匠拓朗, 片岡哲郎, 水上尚子, 堀添善尚, 茶園秀人, 植屋奈美, 高崎州亜, 湯浅敏典, 皆越眞一, 大石 充. 左房 Global Longitudinal Strain を用いた左房圧推定. 第63回日本心臓病学会学術集会, 横浜, 2015, 9, 18 -20.
  10. 堀添善尚, 高崎州亜, 茶園秀人, 水上尚子, 湯浅敏典, 内匠拓朗, 宮田昌明, 木佐貫 彰, 坂田芳人, 大石 充. 重症大動脈弁狭窄症に対する経皮の大動脈弁形成術の急性効果の検討. 第25回 日本超音波医学会九州地方会, 鹿児島, 2015,9,27.
  11. 中村幸美, 水上尚子, 湯ノ上真吾, 野口慶久, 湯浅敏典, 高崎州亜, 堀添善尚, 茶園秀人, 木佐貫 彰, 大石充. 肝未分化肉腫の心臓内転移を認めた 1 症例. 第25回 日本超音波医学会九州地方会, 鹿児島, 2015,9,27.
  12. Chaen H, Yuasa T, Horizoe Y, Ueya N, Kubota K, Mizukami N, Takasaki K, Miyata M, Kisanuki A, Ohishi M. The chronic effect of balloon pulmonary angioplasty on right ventricular function in patients with chronic thromboembolic pulmonary hypertension. American Heart Association Scientific Sessions 2015, 2015,11. 7-11, Orlando, USA
  13. Horizoe Y, Takasaki K, Chaen H, Ueya N, Kubota K, Mizukami N, Yuasa T, Miyata M, Kisanuki A, Ohishi M. Biphasic right ventricular Doppler velocity parameters can evaluate pulmonary vascular resistance in patients with pulmonary hypertension. American Heart Association Scientific Sessions 2015, 2015,11. 7-11, Orlando, USA
  14. 畠中恵子, 藤山佳那恵, 徳留美幸, 宝来麻衣子, 山元ゆかり, 今川真由美, 清水佐智子: 抗がん剤曝露予防に対する患者の思いについて ~ 患者が安心して治療を受けられる方法を考える ~, 第63回日本化学療法学会総会, 東京都, 2015.6.
  15. 荒井春生, 久松美佐子, がんを合併した統合失調症患者を看取った看護師の経験から明らかになったニーズ, 第25回日本精神保健看護学術集会, 茨城, 2015.6.
  16. 新地洋之, 前村公成, 又木雄弘, 蔵原 弘, 樋渡清司, 飯野 聡, 迫田雅彦, 上野真一, 高尾尊身, 夏越祥次: 切除可能および境界癌に対する術前化学 (放射線) 療法の意義. 第115回日本外科学会定期学術集会, 名古屋市, 2015.4.
  17. 新地洋之, 前村公成, 又木雄弘, 蔵原 弘, 樋渡清司, 飯野 聡, 迫田雅彦, 上野真一, 高尾尊身, 夏越祥次: 脾液量の少ない安全確実な脾胃通胃密着吻合法. 第70回日本消化器外科学会総会, 浜松市, 2015.7.
  18. 新地洋之, 前村公成, 又木雄弘, 蔵原 弘, 高尾尊身, 夏越祥次: 局所進行切除不能癌に対する TS-1 併用化学放射線療法 vs TS-1単独化学療法. 第46回日本脾臓学会大会, 名古屋市, 2015.7.
  19. 新地洋之, 前村公成, 又木雄弘, 蔵原 弘, 川崎洋太, 樋渡清司, 南 幸次, 飯野 聡, 迫田雅彦, 上野真一, 高尾尊身, 夏越祥次: 安全確実な脾胃吻合手技について. 第77回日本臨床外科学会総会, 福岡市, 2015.11.
- D. その他
1. 丹羽さよ子: 平成27年度鳥嶼・地域ナース育成プログラム第2回シンポジウム, 鹿児島市, 2015.10.24
  2. 丹羽さよ子: 看護研究指導. 社団法人鹿児島共済会南風病院看護部, 鹿児島市, 毎月1回
  3. 丹羽さよ子: 看護研究発表会講評. 鹿児島県リハビリテーション看護研究会, 2015.1.10
  4. 丹羽さよ子: 「教育課程 (老年看護)」, 平成26年度実習指導者講習会, 鹿児島県看護協会, 鹿児島市, 2015.1.13.
  5. 丹羽さよ子: 看護研究を深めよう, 看護実践を. 鹿児島県保健看護研究学会, 鹿児島市, 2015.1.23.
  6. 丹羽さよ子: 脳卒中リハビリテーション看護概論, 脳卒中リハビリテーション看護研修会, 鹿児島県看護協会, 鹿児島市, 2015.2.12
  7. 丹羽さよ子: 看護研究, 社団法人鹿児島共済会南風病院看護部研修, 鹿児島市, 2015.8.19, 8.27
  8. 丹羽さよ子: リハビリテーションを目指すケアとは. 鹿児島大学医学部保健学科公開講座リハビリテーションを目指すケア - 最期までその人らしさを支える -, 2015.9.26



## 業績目録

9. 丹羽さよ子：地域での暮らしを最期まで支える看護師育成，鹿児島県看護セミナー 在宅医療連携に伴う看護の取り組み，鹿児島市，2015.12.19.
10. 堤由美子：メンタルヘルスマネジメント，鹿児島県新人看護職員研修実地指導者研修会，鹿児島市，2015.1.16.&2.6.
11. 堤由美子：がん患者の心の軌跡-研究成果を臨床に活かすために，鹿児島がん看護研究会，鹿児島市，2015.1.31.
12. 堤由美子：看護研究の基礎 研究の進め方と研究方法，鹿児島県看護協会スペシャリストの準備教育のための研修会，鹿児島市，2015.6.6.
13. 堤由美子：看護研究の基礎 推測統計の基礎，鹿児島県看護協会スペシャリストの準備教育のための研修会，鹿児島市，2015.6.20.
14. 堤由美子：看護研究の基礎 倫理的配慮の仕方と研究の発表の仕方，鹿児島県看護協会スペシャリストの準備教育のための研修会，鹿児島市，2015.7.4.
15. 堤由美子：看護する人を育てるとは，看護教育の質向上研修会，鹿児島市，2015.7.11.
16. 堤由美子：ストレスマネジメントのできる看護師の育成，鹿児島県新人職員卒後研修教育担当者研修，鹿児島市，2015.7.18.
17. 堤由美子：新人看護師のセルフストレスマネジメント，鹿児島大学病院看護部新人研修，2015.7.24.
18. 堤由美子：看護研究の基礎 研究計画立案について，鹿児島県看護協会スペシャリストの準備教育のための研修会，鹿児島市，2015.7.25.
19. 堤由美子：がん患者の心の軌跡に寄り添うケアを求めて，鹿児島医療センターエキスパートナース研修会，鹿児島市，2015.7.29.
20. 堤由美子：危機的状態の患者・家族の看護，慈愛会今村病院・分院・谷山病院看護部研修会，鹿児島市，2015.8.1.
21. 堤由美子：人材育成の基礎知識，日本看護協会鹿児島県支部ファーストレベル研修会，鹿児島市，2015.9.1&9.2.
22. 堤由美子：心の病いと看護，社会福祉法人鹿児島いのちの電話公開講座，鹿児島市，2015.9.3.
23. 堤由美子：ALS 患者の障害受容と患者家族の精神ケア，鹿児島大学医学部保健学科公開講座，鹿児島市，2015.9.12.
24. 堤由美子：管理職のストレスマネジメント，日本精神科看護協会大分県支部研修会，大分市，2015.9.18.
25. 堤由美子：喪失・悲嘆を体験している患者の心理的プロセスと倫理，第13回 九州山口地区 臨床倫理集中講座 Clinical Ethics A to Z，鹿児島市，2015.9.26.
26. 堤由美子：看護研究のまとめ方，日本精神看護技術協会鹿児島県支部研修会，鹿児島市，2015.11.10.
27. 堤由美子：危機的状態の患者・家族の看護，今村病院分院ラダー 研修会，鹿児島市，2015.11.21.
28. 堤由美子：教育課程（精神看護学），鹿児島県実習指導者講習会，鹿児島市，2015.12.1.
29. 堤由美子：喪失・悲嘆，在宅医療・ターミナルケア人材育成事業 エンド・オブ・ライフ研修会，鹿児島市，2015.12.13.
30. 堤由美子：看護論 対人関係理論，鹿児島県実習指導者講習会，鹿児島市，2014.12.22.
31. 新地洋之：術前治療としてのTS-1 + 放射線療法の役割. 第4回 鹿児島パングレアスセミナー，鹿児島市，2015.4.10.
32. 新地洋之：膵がん治療の進歩. 第162回南薩胃腸疾患検討会，加世田市，2015.7.21.
33. 新地洋之：すい臓がんについて. 田上病院看護部勉強会，西之表市，2015.8.26.
34. 新地洋之：第115回日本外科学会座長. 一般演題（64）「膵 手術手技-2」，名古屋市，2015.4.16.
35. 新地洋之：第27回日本肝胆膵外科学会座長. 要望演題（口演）6 膵切除における再建法の工夫と評価，東京都，2015.6.12.
36. 新地洋之：第46回日本膵臓学会大会座長. ミニパネルディスカッション2-3 切除不能膵癌の治療選択，名古屋市，2015.6.
37. 新地洋之：第70回日本消化器外科学会総会座長. 一般演題（ミニオーラル）202 膵：手術 4，浜松市，2015.7.
38. 新地洋之：第42回日本膵切研究会座長. ポスター11 膵がん3，大阪市，2015.8.
39. 新地洋之：第10回膵癌術前治療研究会座長. 一般演題「Borderline Resectable 膵癌，GS療法」，さいたま市，2015.9.
40. 新地洋之：第77回日本臨床外科学会総会座長. ワークショップ13 Borderline resectable 膵癌に対する治療戦略，福岡市，2015.11.



## 業績目録

### 〔地域看護・看護情報学講座〕

#### 【論文著書】

1. 寺前知沙, 有川理恵, 栗木聖子, 内山夕岐, 田中裕美, 兒玉慎平, 脳神経外科術後せん妄と安全用具使用状況の現状調査, 日本看護学会論文集: 急性期看護, 45: 92-95, 2015
2. 白石けい子, 江口小百合, 新村初美, 板井陽子, 上村恵, 西帯野智代, 中山栄子, 兒玉慎平, 看護師の接遇向上に対する意識測定尺度開発の試み, 日本看護学会論文集: 看護管理, 45: 426-429, 2015

#### 【学会発表】

1. 兒玉慎平, 看護師の接遇向上に対する意識に関連する要因の検討, 第5回日本看護評価学会学術集会, 2015年3月15日 (東京)
2. Miki Marutani, Kim Changnum, Chieko Fukushima, Religious description in Japanese community health nursing literature. The 6th ICCHNR, 2015年8月 (ソウル, 韓国)
3. Yuko Amamiya, Noriko Sato, Noriko Hosoya, Shima Ishikawa, Miki Marutani, Saori Miyazawa, Values as Inner Experiences that Sustain Motivation in Japanese Public Health Nursing. The 6th ICCHNR, 2015年8月 (ソウル, 韓国)
4. 森隆子, 波多野浩道, 「創発的实践共同体としての島嶼空間」形成のデザイン - 『子の育ち』を支えるケアデザインの創出事例から - 第1報, 2015年次日本島嶼学会奥尻島大会, 北海道, 2015年9月5日 (北海道)
5. 森隆子, 波多野浩道, 「創発的实践共同体としての島嶼空間」形成のデザイン - 『子の育ち』を支えるケアデザインの創出事例から - 第2報, 第9回保健医療研究会 (鹿児島大学医学部), 2015年9月12日 (鹿児島)
6. 石橋みゆき, 雨宮有子, 伊藤隆子, 樋口キエ子, 丸谷美紀, 退院支援に係る看護技術の再構成 - 個別事例への支援技術とシステム構築方略の統合 -, 千葉看護学会第21回学術集会, 2015年9月 (千葉)
7. 竹之内卓, 重信玲子, 内山美香, 北山久美子, 兒玉慎平, 新設された救急外来で働く看護師のストレスに関連する要因, 第17回日本救急看護学会学術集会, 2015年10月17日 (佐賀)
8. 大澤真奈美, 坪井りえ, 塩ノ谷朱美, 鈴木美雪, 齋藤基, 丸谷美紀, 嶋澤順子, 乳幼児虐待予防に向けて乳幼児健診時に活用するアセスメント項目に関する文献検討, 第74回日本公衆衛生学会総会, 2015年11月 (長崎)

#### 【その他】

##### 1) 講演

1. 丸谷美紀: 鹿児島県新任期保健師研修 講師, 2015年1月 (鹿児島)
2. 丸谷美紀: 鹿児島大学 島嶼・地域ナース育成センター 文化看護論 講師, (鹿児島)
3. 丸谷美紀: 南薩地域自殺対策連絡研修会 講師, 2015年9月 (鹿児島)
4. 兒玉慎平: 国立病院機構指宿医療センター看護部研修「看護研究」, 2014.10.30, 2014.12.10, 2015.6.10, 2015.9.14. (指宿市)
5. 兒玉慎平: 平成27年度九州ブロック保健師等研修会「具体的な地域包括ケアとは～理念と実践をつなぐもの～」, 2015.8.20. (鹿児島市)
6. 兒玉慎平: 鹿児島県看護協会 認定看護管理者制度ファーストレベル講習「情報テクノロジー (情報検索)」, 2015.8.26 (鹿児島市)

##### 2) その他

1. 丸谷美紀, 兒玉慎平, 稲留直子: 鹿児島大学公衆衛生看護管理論 課外活動 - ジュネーブ視察研修 (WHO本部, 国際赤十字本社, 国際看護師協会本部) -, 2015年3月 (ジュネーブ, スイス)
2. 丸谷美紀: 鹿児島県公衆衛生学会 助言, 2015年5月22日 (鹿児島)
3. 丸谷美紀: 中種子町まち・ひと・しごと創生総合戦略「ひとの創生部会」部会長, 2015年4月～12月 (中種子町)
4. 丸谷美紀: 島嶼・地域ナース育成センター シンポジウム企画・座長, 2015年10月 (鹿児島)
5. 丸谷美紀: 島嶼・地域ナース育成センター シンポジウム座長, 2015年11月 (鹿児島)
6. 兒玉慎平: 健康たるみず21 (2次) 策定に関する実態把握調査の評価分析及び作成支援 (包括連携協定事業), 垂水市.
7. 稲留直子: さつま町乳幼児健診支援, 2015年4月～ (さつま町)

## 業績目録

### 〔母性・小児看護学講座〕

#### 【論文著書】

##### (著書)

1. 武井修治. 若年性特発性関節炎. 別冊 日本臨牀 新領域別症候群シリーズ34 免疫症候群(第2版) - その他の免疫疾患を含めて - (日本臨牀社, 東京) p.837-842, 2015.
2. 武井修治, 横田俊平, 森 雅亮 編, 若年性特発性関節炎 JIA 初期診療の手引き2015. (メディカルレビュー社, 東京), 2015.

##### (和文論文)

1. 武井修治, 小児全身性エリテマトーデスの診療, 小児科56(1): 47-54, 2015
2. 大迫由紀, 武井修治. 若年性特発性関節炎 (JIA) の患児の抱える痛みと Quality of Life の関係, 小児保健研究74(2): 232-239, 2015
3. 武井修治, 私の処方2015.全身性エリテマトーデス, 小児科臨床68(4): 928-934, 2015
4. 武井修治, Biologics による自己免疫疾患治療の新時代 - 全身型若年性特発性関節炎, Mebio 32(5): 45-51, 2015
5. 武井修治, 井上祐三朗, 筋炎特異的抗体検査と若年性皮膚筋炎の治療, 日本医事新報4754: 56-57, 2015.
6. 望月弘, 武井修治, 小児に対するビスフォスフォネート製剤の投与, 日本医事新報4761: 59-60, 2015.
7. 武井修治, 新しい小児慢性特定疾病治療研究事業における小児リウマチ性疾患, 小児科診療78(8): 1017-1022, 2015.
8. 赤池治美, 今中啓之, 根路銘安仁, 久保田知洋, 山遠剛, 山崎雄一, 野中由希子, 嶽崎智子, 是松聖悟, 河野嘉文, 武井修治, 妊娠・出産をした若年性特発性関節炎の2例, 小児リウマチ6(1): 43-48, 2015.
9. 武井修治, 若年性特発性関節炎 JIA における治療の進歩 - 生物学的製剤を中心に, リウマチ科54(2): 198-204, 2015.
10. 中尾優子, 八代利香, 津留見美里, 吉本明子, 吉留厚子, 鹿児島大学学生海外研修支援事業の報告(助産学コース大学院生), 韓国での産後ケアセンター, 母乳育児支援センター訪問とプレゼンテーション体験, 鹿児島大学医学部保健学科紀要25(1): 19-24, 2015
11. 山口しおり, 上野美穂, 山中雅理, 濱本洋子, 吉田恵理子, 中尾優子, 森藤香奈子, 小児白血病患児へのプレパレーションを学習課題とした実習方法の評価, 保健学研究27: 79-84, 2015
12. 井上尚美, 吉留厚子, 若松美貴代, 高田久美子, 平川涼子, 潜在助産師再就職支援プログラムの検討, 鹿児島県母性衛生学会誌 19:10-14, 2015

##### (英文論文)

1. Kobayashi I, Mori M, Yamaguchi KI, Ito S, Iwata N, Masunaga K, Shimojo N, Ariga T, Okada K, Takei S. Pediatric Rheumatology Association of Japan recommendation for vaccination in pediatric rheumatic diseases. Mod Rheumatol, 25(3): 335-343, 2015.
2. Yasuda S, Atsumi T, Shimamura S, Ono K, Hiromura K, Sada K, Mori M, Takei S, Kawaguchi Y, Tamura N, Takasaki Y. Surveillance for the use of mycophenolate mofetil for adult patients with lupus nephritis in Japan. Mod Rheumatol, 25(6): 854-857, 2015.
3. Kobayashi I, Takezaki S, Kobayashi I, Iwata N, Mori M, Nagai K, Nakano N, Miyoshi M, Kinjo N, Murata T, Masunaga K, Umabayashi H, Imagawa T, Agematsu K, Sato S, Kuwana M, Yamada M, Takei S, Yokota S, Koike K, Ariga T. Clinical and laboratory features of fatal rapidly progressive interstitial lung diseases associated with juvenile dermatomyositis. Rheumatology (Oxford), 54(5): 784-791, 2015.
4. Shimizu M, Nakagishi Y, Inoue N, Mizuta M, Ko G, Saikawa Y, Kubota T, Yamasaki Y, Takei S, Yachie A. Interleukin-18 for predicting the development of macrophage activating syndrome in systemic idiopathic arthritis. Clin Immunol, 160(2):277-281, 2015.
5. Yamanaka H, Harigai M, Ishiguro N, Inokuma S, Takei S, Takeuchi T, Tanaka Y, Suzuki H, Shinmura Y, Koike T. Trend of patient characteristics and its impact on the response to adalimumab in patients with rheumatoid arthritis: post-hoc time-course analysis of an all-case PMS in Japan, Mod Rheumatol, 25(4): 495-502, 2015.
6. Hara R, Miyazawa H, Nishimura K, Momoi T, Nozawa T, Kikuchi M, Sakurai N, Kizawa T, Shimamura S, Yasuda S, Hiromura K, Sada KE, Kawaguchi Y, Tamura N, Takei S, Takasaki Y. A national survey on current use of mycophenolate mofetil for child-

## 業績目録

- hood-onset systemic lupus erythematosus in Japan. Mod Rheumatol, Epub ahead of print, 2015.
7. Kubota T, Imanaka H, Takei S, Yamatou T, Nerome Y, Yamasaki Y, Nonaka Y, Akaike H, Takezaki T, Kawano Y, Disease activity score in 28 joints at 3 months after the initiation of biologic agent can be a predictive target for switching to the second biologic agents in patients with polyarticular juvenile, Mod Rheumatol, Epub ahead of print, 2015.
  8. Yamasaki Y, Takei S, Imanaka H, Nerome Y, Kubota T, Nonaka Y, Akaike H, Takezaki T, Kawano Y, Prediction of long-term remission of oligo/polyarticular juvenile idiopathic arthritis with S100A12 and vasucular endothelial growth factor, Mod Rheumatol, Epub ahead of print, 2015.
  9. Nerome Y, Akaike H, Nonaka Y, Takezaki T, Kubota T, Yamato T, Yamasaki Y, Imanaka H, Kawano Y, Takei S, The safety and effectiveness of HBV vaccination in patients with juvenile idiopathic arthritis controlled by treatment. Mod Rheumatol, Epub ahead of print, 2015.
  10. Harigai M, Ishiguro N, Inokuma S, Mitsumori T, Ryu J, Takei S, Takeuchi T, Tanaka Y, Takasaki Y, Wabtanabe M, Yamanaka H, Tamada H, Koike T, Postmarketing surveillance of the safety and effectiveness of abatacept in Japanese patients with rheumatoid arthritis, Mod Rheumatol, Epub ahead of print, 2015.

### 【報告書・他】

1. 武井修治. 生物学的製剤による治療がもたらした若年性特発性関節炎 JIA の臨床病態の変化. 今後の小児慢性特定疾患治療研究事業のあり方に関する研究. H26年度総括研究報告書, p112.-114, 2015.
2. 武井修治. JIA 初期診療の手引き. JCR ニュースレター48, 2015.
3. 吉留厚子. チェコ, プラハで開催された 30<sup>th</sup> ICM Triennial Congress に参加して, 鹿児島市医報54 (1) : 28-30, 2015

### 【学会発表】

(和文)

1. 久保田知洋, 山遠 剛, 脇口宏之, 野中由希子, 赤池治美, 嶽崎智子, 今中啓之, 武井修治. 生物学的製剤を導入した若年性強直性脊椎炎における仙腸関節の CT 評価. 第59回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2015年4月 (名古屋)
2. 赤池治美, 小児リウマチ性疾患患者に対する HB ワクチン接種の抗体陽転率と安全性. 第59回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2015年4月 (名古屋)
3. 脇口宏之. 小児 SLE における silent ループス腎炎の特徴. 第59回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2015年4月 (名古屋)
4. 赤池治美, 根路銘安仁, 野中由希子, 嶽崎智子, 久保田知洋, 山遠 剛, 今中啓之, 河野嘉文, 武井修治. 若年性特発性関節炎 (JIA) 患者への HBV ワクチン接種の有効性と安全性の検討. 第158回日本小児科学会鹿児島地方会, 2015年2月 (鹿児島)
5. 武井修治. 若年性特発性関節炎の診断とその治療指針. 第59回日本リウマチ学会 教育講演, 2015年4月 (名古屋)
6. 武井修治. 小児リウマチ性疾患に対する免疫抑制薬. その使い方と考え方. 第114回日本皮膚科学会, 2015年5月 (横浜).
7. 井上尚美, 吉留厚子, 若松美貴代, 高田久美子, 中尾優子, 母性看護学実習において学生が感じた違和感を倫理的気づきへ変える取り組み 倫理カンファレンスにおける倫理的な分析過程を通して, 日本看護倫理学会 第 8 回年次大会, 2015年6月 (神戸)
8. 高田久美子, 井上尚美, 若松美貴代, 吉留厚子, 中尾優子, 母性看護学実習での学生が気になった場面の倫理的傾向と今後の課題, 看護倫理学会第 8 回年次大会, 2015年 6月 (神戸)
9. 中馬夕佳, 山下早苗, 実践報告: 臨地実習における倫理カンファレンスでのファシリテーター役割, 日本看護倫理学会第 8 回年次大会, 2015年 6月 (神戸)
10. 山城佳織, 丸野瑞貴, 向井蘭子, 上釜彩, 菊池八千代, 前野さとみ, 清瀬みき子, 中尾優子, 乳頭形態と母乳栄養率の関連性について, 鹿児島県母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島)
11. 吉永幸未, 中山みゆき, 黒江聡子, 鬼塚大希, 友栗英子, 井上尚美, 兒玉慎平, 当院 NICU における早産・低出生体重児におけるドライテクニックの現状報告, 第28回鹿児島県母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島)
12. 清水川玲子, 平田恵美, 山之内千恵, 鮫島雅子, 井上尚美, 下敷領須美子, 鹿児島県内の産科施設における流産・死産へのケアの実態調査, 第28回鹿児島県母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島)
13. 平田恵美, 山之内千恵, 鮫島雅子, 清水川玲子, 井上尚美, 下敷領須美子, 鹿児島県内の産科施設における流産・死産へのケアの実態調査, 第28回鹿児島県母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島)
14. 若松美貴代, 井上尚美, 高田久美子, 中尾優子, 吉留厚子, 助産師のキャリアパスの必要性和今後の課題 A県における中堅助産師の習熟度状況, 第28回鹿児島県母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島).

## 業績目録

15. 若松美貴代, 沖 利通, 岩元一朗, 堂地 勉, Postpartum Depression Predictors Inventory-Revised (PDPI-R) 日本語版による産後うつ病発生の予測に関する検討, 第28回鹿児島島母性衛生学会, 2015年8月 (鹿児島)
16. 石走知子, 若松美貴代, 有倉巳幸, 田中祐子, 竹林桂子, 葉久真理, 松浦賢長, 子宮がん検診・HPVワクチン接種についての保護者から子どもへの情報提供に関する介入研究, 2015年8月 (大津)
17. 大迫由紀, 野中由希子, 赤池治美, 山崎雄一, 嶽崎智子, 久保田知洋, 山遠 剛, 脇口宏之, 加藤嘉一, 今中啓之, 武井修治, 若年性特発性関節炎 (JIA) の患児の抱える痛みと Quality of Life の関係, 日本小児保健学会, 2015年9月 (長崎市)
18. 武井修治, 若年性特発性関節炎 JIA の診断と治療 小児リウマチ医との連携も含めて, 教育講演, 第30回日本乾癬学会, 2015年9月 (名古屋)
19. 武井修治, 小児リウマチ性疾患治療からみた川崎病の病態メカニズム, 第35回日本川崎病学会, 2015年10月 (鹿児島市)
20. 大迫由紀, 野中由希子, 赤池治美, 山崎雄一, 嶽崎智子, 久保田知洋, 山遠 剛, 脇口宏之, 加藤嘉一, 今中啓之, 武井修治, 若年性特発性関節炎 (JIA) の患児の抱える痛みと Quality of Life の関係, 第25回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 2015年10月 (金沢)
21. 脇口宏之, 久保田知洋, 宮園明典, 山崎雄一, 山遠 剛, 根路銘安仁, 赤池治美, 野中由希子, 嶽崎智子, 今中啓之, 武井修治, 河野嘉文, 小児ループス腎炎における血清補体値と腎病理所見の関係, 第25回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 2015年10月 (金沢)
22. 脇口宏之, 安秀信, 長谷川俊史, 市山高志, 大賀正一, 川崎病におけるT細胞の HLA-DR 発現と免疫グロブリン大量療法の反応性との関係, 第25回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 2015年10月 (金沢)
23. 加藤嘉一, 脇口宏之, 山遠 剛, 久保田知洋, 山崎雄一, 野中由希子, 赤池治美, 嶽崎智子, 今中啓之, 武井修治, 河野嘉文, 関節炎等の症状が目立ち診断に苦慮した不全型ベーチェット病の1例, 第25回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 2015年10月 (金沢)
24. 山遠 剛, 加藤嘉一, 脇口宏之, 久保田知洋, 山崎雄一, 赤池治美, 野中由希子, 嶽崎智子, 今中啓之, 武井修治, 河野嘉文, 四肢の疼痛に対するキネシオテーピング療法の試み, 第25回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 2015年10月 (金沢)
25. 武井修治, シンポジウム大型血管炎, 小児期に発症する高安静脈炎の診断と治療, 第56回日本脈管学会, 2015年10月 (横浜)
26. 武井修治, 小児リウマチ性疾患 update, 教育講演, 第30回日本臨床リウマチ学, 2015年11月 (神戸)
27. 若松美貴代, 岩元一朗, 堂地 勉, Postpartum Depression Predictors Inventory-Revised (PDPI-R) 日本語版による産後うつ病発生の予測に関する検討, 第30回日本女性医学学会学術集会, 2015年11月 (名古屋)
28. 脇口宏之, 久保田知洋, 宮園明典, 武井修治, 河野嘉文, 血清C3は小児 silent LN に潜在する腎組織病型の予測バイオマーカーとなりえるか? 第26回日本リウマチ学会中国・四国支部学術集会, 2015年12月 (岡山)

### (英文)

1. Tabuchi Y, Yosidome A, Factors related to HRQOL in endometriosis patients. 18<sup>th</sup> EAFONS, 2015年2月 (Taipei, Taiwan)
2. Yokota S, Imagawa T, Takei S, Iwata N, Umebayashi H, Murata T, Miyoshi M, Tomiita M, Mori M, Clinical remission in children with systemic juvenile idiopathic arthritis receiving tocilizumab treatment- Analysis from phase II and phase III extension trials. European League Against Rheumatism (EULAR) 2015:Annual European Congress of Rheumatology, 2015年6月 (Rome, Italy)
3. Iseki A, Yamada N, Yoshidome A, Effects of training using an obstetric simulator for midwifery students to improve their techniques for protection of the perineum and anus, and related problems, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
4. Morimitsu A, Yoshidome A, A literature review about the actual situation of the maternity harassment in the workplace, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
5. Yoshimoto A, Yoshidome A, A literature review about trial of labor after cesarean delivery, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
6. Kamaga A, Yoshidome A, Katahira K, Evaluation of newly graduated midwives' training, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
7. Teshima T, Nakao Y, The relation between the thickness of the mammary gland and the amount of suckling before and after breastfeeding in the early puerperium by ultrasounds. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
8. Michiwaki Y, Nakao Y, Current status and issues of vesicovaginal fistula among Japanese women. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific



## 業績目録

- Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
9. Takigawa Y, Nakao Y, Experiences of women who received prenatal care by independent midwives in Japan. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  10. Tanaka K, Ushirozaka M, Nagatomo A, Akune K, Deguchi A, Maeno S, Nakao Y, Thoughts of nurses who provide care to ectopic pregnancy patients. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  11. Tsurumi M, Nakao Y, The literature review about the effects of hiesyo on perinatal. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  12. Wakamatsu M, Inoue N, Takada K, Nakao Y, Yoshidome A, The need for a midwife career path training program:the proficiency level of mid-ranking midwives in prefecture A. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference , 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  13. Nakao Y, Teshima M, Arakaki Y, Takigawa Y, Intramammary changes of breastfeeding mother: a longitudinal study by ultrasonic imaging. The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  14. Inoue N, Kodama S, Yoshidome A, Midwives' confidence to provide care in harsh medical environments and areas in which they lack competence: training midwives who can work on remote islands, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  15. Uezono S, Inoue N, Recognition of Education of Sexuality for Parent and Child in a Family, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  16. Ishibashiri T, Tanaka Y, Wakamatsu M, Yukura M, Takebayashi K, Haku M, Yasui T, Matsuura K , Survey on Provision of Information to Guardians About Uterine Cancer Screening and Cervical Cancer Screening and Cervical Cancer Prevention Vaccination, The 11<sup>th</sup> ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年7月 (Yokohama, Japan)
  17. Hayashi I, Yoshidome A, The attitude of Japanese female nursing university students regarding contraception. World Association for Sexual Health 22th,2015年7月 (Singapore, Singapore)
  18. Wakiguchi H, Takei S, Kubota T, Yamasaki Y, Yamatou T, Nerome Y, Akaike H, Nonaka Y, Takezaki T, Imanaka H, Kawano Y. Clinical features of children with silent lupus nephritis. American College of rheumatology annual meeting, 2015年11月 (San Francisco, USA)
  19. Kirino Y, Kawaguchi Y, Tada Y, Minota S, Ota T, Nagasawa K, Tsukamoto H, Takei S, Horiuchi T, Takahashi H, Ichida H, Iwamoto M, Ueda A, Ohta A, Ishigatsumo Y, Use of serum ferritin and heme oxygenase 1 for the diagnosis of adult-onset Still's disease: preliminary report of multicenter study, American College of rheumatology annual meeting, 2015年11月 (San Francisco, USA)

---

### 【講演】

1. 武井修治, 臨床における JIA 最新情報, 第 1 回小児免疫疾患セミナー, 2015年1月 (福岡)
2. 井上尚美, 「いのちの誕生」いのちのつながり, 鹿児島大学教育学部附属中学校性教育事業, 2015年1月 (鹿児島)
3. 井上尚美, いのちを育む準備が始まった, 今。大切にしたいこと, 鹿児島大学教育学部附属中学校性教育事業, 2015年1月 (鹿児島)
4. 吉留厚子, 看護・助産の記録と法律, 2015年2月 (奄美市)
5. 武井修治, 抗IL-1抗体治療への期待, ACZ885G1301 Investigator Meeting, 2015年2月 (東京)
6. 武井修治, JIAの診断とその診療指針, 第14回関西膠原病フォーラム, 2015年3月 (京都)
7. 武井修治, 子どもの病気と事故, 鹿児島市育児サポーター育成講座, 2015年5月 (鹿児島)
8. 吉留厚子, 看護の日 助産師の活動状況, 助産師出向支援モデル事業について, 2015年5月 (鹿児島市)
9. 吉留厚子, 平成27年度助産実践能力強化事業 助産ケアと倫理, 2015年6月 (沖縄)
10. 武井修治, 若年性特発性関節炎 JIA up to date, 第126回西讃岐小児科医会, 2015年6月 (宇多津, 香川)
11. 中尾優子, 倫理的意思決定のプロセスへの参画 (基礎編) 中堅助産師のためのステップアップ研修, 2015年6月 (鹿児島)
12. 若松美貴代, 妊娠・分娩・産褥期にあるハイリスク女性の心理. 中堅助産師のためのステップアップ講座. 平成27年鹿児島大学医学部保健学科公開講座, 2015年6月20日 (鹿児島)
13. 井上尚美, 性と生の話 デートDVについて, 鹿児島県立短期大学夏季保健関係講演会, 2015年7月 (鹿児島)
14. 武井修治, JIA 診療の要点と pit-fall, 第105回福岡リウマチ懇話会, 2015年8月 (福岡)

## 業績目録

15. 中尾優子, 看護研究における統計処理, 聖フランシスコ病院, 2015年8月 (長崎)
16. 武井修治, 小児関節炎 - JIA を鑑別する, 第8回北薩運動器研究会, 2015年8月 (薩摩川内)
17. 中尾優子, 母乳育児に関して (基礎編) 中堅助産師のためのステップアップ研修, 2015年9月 (鹿児島)
18. 武井修治, JIA 診療の最新知見 RA との相違を含めて, 第5回ちばリウマチ内科・整形外科若手合同カンファレンス, 2015年9月 (千葉)
19. 井上尚美, 母性看護学・助産学, 鹿児島実業高等学校出前授業, 2015年9月 (鹿児島)
20. 吉留厚子, 助産実践能力習熟段階 (ラダー) 研修 鹿児島県から学ぶクリニカルラダー, 2015年9月 (大分市)
21. 吉留厚子, 中堅助産師のためのステップアップ研修報告 鹿児島県のお産をまもろう 第3弾 キャリアパスを考える, 2015年10月 (鹿児島市)
22. 井上尚美, 中堅助産師のためのステップアップ研修報告 鹿児島県のお産をまもろう 第3弾 ~ 助産師として, キャリアを積み上げるために~, 2015年10月 (鹿児島)
23. 井上尚美, からだの成長と変化, 鹿児島市性教育推進事業 桜ヶ丘西小学校, 2015年10月 (鹿児島)
24. 井上尚美, 誕生の現場から見える 性と生, 平成27年度大崎町学校保健会講演会, 2015年10月 (大崎)
25. 吉留厚子, 鹿児島県から学ぶクリニカルラダー導入の取り組みについて, 2015年11月 (熊本市)
26. 吉留厚子, 離島のお産を守ろうシンポジウム シンポジスト, 2015年11月 (徳之島)
27. 武井修治, 若年性特発性関節炎 ~ バイオ時代のJIA診療, 第22回さくらリウマチ研究会, 2015年11月, (東京都)
28. 武井修治, 関節型 JIA の診断と治療, 第24回日本整形外科学会認定リウマチ研修会, 2015年11月 (東京都)
29. 武井修治, 不明熱と小児リウマチ性疾患, 第15回ひむか小児クリニカルカンファレンス, 2015年11月 (宮崎)
30. 井上尚美, 性と生のつき合いかた, 日章学園城西高等学校性教育に関する講演会, 2015年11月 (伊集院)
31. 井上尚美, 性教育について, 西指宿中学校教職員研修会, 2015年11月 (指宿)
32. 井上尚美, 性と向き合うことは人生を大事にすること, 西指宿中学校性に関する教育, 2015年11月 (指宿)
33. 井上尚美, いのちを育む性 ~ 大人への準備~, 鹿児島市立南中学校性に関する講演会, 2015年11月 (鹿児島)
34. 井上尚美, 「いのちの誕生」いのちについて考える, 鹿児島市立皇徳寺中学校性に関する指導, 2015年12月 (鹿児島)
35. 井上尚美, 「いのちの誕生」いのちについて考える, 鹿児島市立南中学校性に関する講演, 2015年12月 (鹿児島)
36. 井上尚美, 「いのちの誕生」いのちのつながり, 鹿児島大学教育学部附属中学校性教育講演会, 2015年12月 (鹿児島)
37. 井上尚美, いのちを育む準備が始まった, 今。大切にしたいこと, 鹿児島大学教育学部附属中学校性教育講演会, 2015年12月 (鹿児島)
38. 井上尚美, 性と性について考えよう!, 鹿児島大学教育学部附属中学校性教育講演会, 2015年12月 (鹿児島)
39. 若松美貴代, 母体・胎児の健康審査. 新人助産師合同研修, 鹿児島県看護協会, 2015年12月12日(鹿児島)

### 地域貢献

1. 吉留厚子, 鹿児島県立大島病院看護研究指導, 2015年2月 (奄美市)
2. 吉留厚子, 出前講座 大学で看護を学んでその後は, 2015年3月 (八代市)
3. 吉留厚子, 平成27年度産科管理者交流集会 ファシリテータ, 2015年6月 (東京)
4. 吉留厚子, 中堅助産師のためのステップアップ研修, 助産と記録, 2015年6月 (鹿児島市)
5. 吉留厚子, 日本看護協会助産師交流集会座長, 2015年6月 (神戸市)
6. 吉留厚子, 県立大島病院院内看護研修会講師, 2015年6月 (奄美市)
7. 吉留厚子, 平成27年度産科管理者交流集会 ファシリテータ, 2015年7月 (福岡市)
8. 吉留厚子, 公開講座 看護研究の基礎とプレゼンテーション, 2015年7月 (鹿児島市)
9. 吉留厚子, 平成26年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程 看護管理概論, 2015年7月 (鹿児島市)
10. 吉留厚子, 平成27年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程 レポートの書き方, 2015年8月 (鹿児島市)
11. 吉留厚子, 公開講座中堅助産師のためのステップアップ研修 リーダーシップ/助産管理の基本, 2015年9月 (鹿児島市)
12. 吉留厚子, 今給黎病院. 看護研究発表会での講師, 2015年12月 (鹿児島市)



## 業績目録

### [理学療法学専攻]

#### A. 著書

1. 前田哲男, 木山良二, 大渡昭彦, 解いてなっとく 使えるバイオメカニクス (医学書院, 東京), 2015
2. 樋口逸郎, 周期性四肢麻痺, 神経疾患最新の治療 2015-2017 (小林祥泰, 水澤英洋, 山口修平 編 南江堂, 東京) p.242-243,2015
3. 樋口逸郎, Bethlem ミオパチー, 骨格筋症候群(第2版)[上] (日本臨床, 東京) p.158-162,2015
4. 樋口逸郎, Ullrich congenital muscular dystrophy, 骨格筋症候群(第2版)[上] (日本臨床, 東京) p.163-167,2015
5. 樋口逸郎, HTLV-1関連ミオパチー, 骨格筋症候群(第2版)[上] (日本臨床, 東京) p.250-253,2015
6. 樋口逸郎, ミオアデニル酸デアミンナーゼ欠損症, 骨格筋症候群(第2版)[下] (日本臨床, 東京) p.160-164,2015
7. 有村公良, 樋口逸郎, Rippling muscle syndrome, 骨格筋症候群(第2版)[下] (日本臨床, 東京) p.460-464,2015
8. 大重匡, 運動学テキスト 改訂第2版, 運動と呼吸・循環・代謝 (藤沢理, 赤坂清和, 濱口豊太 編 南江堂, 東京) p44-59,2015
9. 松田史代, 前田哲男, 第3部評価とアセスメント「筋骨格系機能の評価」, 図解 訪問理学療法技術ガイド - 訪問の場で必ず役立つ実践のすべて -, (伊藤隆夫編, 文光堂, 東京) p.246 - 250,2015

#### B. 論文

1. Kinoshita S, Kiyama R, Yoshimoto Y, Effect of Handrail Height on Sit-To-Stand Movement, PLoS One, DOI:10.1371/journal.pone.0133747 July 24, 2015
2. Uto Y, Maeda T, Kiyama R, Kawada M, Tokunaga K, Ohwatashi A, Fukudome K, Ohshige T, Yoshimoto Y, Yone K. The Effects of Lateral Wedge Insole on Knee and Ankle Joint During Slope Walking. J Appl Biomech, 31(6): 476-483. 2015
3. Fujita H, Yagishita N, Aratani S, Saito-Fujita T, Morota S, Yamano Y, Hansson MJ, Inazu M, Kokuba H, Sudo K, Sato E, Kawahara K, Nakajima F, Hasegawa D, Higuchi I, Sato T, Araya N, Usui C, Nishioka K, Nakatani Y, Maruyama I, Usui M, Hara N, Uchino H, Elmer E, Nishioka K, Nakajima T, The E3 ligase synoviolin controls body weight and mitochondrial biogenesis through negative regulation of PGC-1 . EMBO J,34(8):1042-1055,2015
4. Matsuura E, Yoshimura A, Nozuma S, Higuchi I, Kubota R, Takashima H, Clinical presentation of axial myopathy in two siblings with HTLV-1 associated myelopathy/tropical spastic paraparesis (HAM/TSP). BMC Neurol, Feb 28;15:18, 2015
5. Tanabe H, Maki Y, Urabe S, Higuchi I, Obayashi K, Hokezu Y, Myopathy in a patient with systemic AA amyloidosis possibly induced by psoriasis vulgaris: An autopsy case. Muscle Nerve, 52(6):1113-1117, 2015
6. Sakiyama Y, Kanda N, Yoshimura M, Wakaguri H, Takata Y, Watanabe O, Yuan J, Tashiro Y, Saigo R, Nozuma S, Yoshimura A, Arishima S, Ikeda K, Shinohara K, Arata H, Michizono K, Higashi K, Hashiguchi A, Okamoto Y, Hirano R, Shiraishi T, Matsuura E, Okubo R, Higuchi I, Goto M, Hirano H, Sano A, Iwasaki T, Matsuda F, Izumo S, Takashima H, New type of encephalomyelitis responsive to trimethoprim/sulfamethoxazole treatment in Japan. Neurol Neuroimmunol Neuroinflamm, Aug 13;2(5):e143, 2015
7. Nozuma S, Okamoto Y, Higuchi I, Yuan J, Hashiguchi A, Sakiyama Y, Yoshimura A, Higuchi Y, Takashima H, Clinical and Electron Microscopic Findings in Two Patients with Mitochondrial Myopathy Associated with Episodic Hyper-creatinemia. Intern Med,54(24):3209-3214, 2015
8. 樋口逸郎, 免疫性神経疾患-基礎・臨床研究の最新知見- 多発筋炎, 日本臨床73 (増刊7):561-566, 2015
9. 橋口昭大, 樋口逸郎, 免疫性神経疾患-基礎・臨床研究の最新知見-傍腫瘍性筋炎, 日本臨床73(増刊7):788-792,2015
10. 馬場 悠生, 丸山 慎介, 樋口 逸郎, 中村 達郎, あべ松 貴成, 小川 結実, 宮園 明典, 橋口 昭大, 河野 嘉文, 走るのが遅いことをやる気の問題と教育現場で誤解を受けたネマリソミオパチーの1例, 小児科臨床68(7):1379-1384,2015

## 業績目録

11. Imajo Y, Taguchi T, Yone K, Okawa A, Otani K, Ogata T, Ozawa H, Shimada Y, Neo M, Iguchi T. Japanese 2011 nationwide survey on complications from spine surgery. *J Orthop Sci*, 20(1): 38-54, 2015
12. Tominaga H, Setoguchi T, Yone K, Tanabe F, Kawamura I, Tsuneyoshi Y, Kawabata N, Nagano S, Abematsu M, Yamamoto T, Komiya S. Risk factors for venous thromboembolism after spine surgery. *Medicine (Baltimore)*, 2015 Feb;94(5):e466. doi: 10.1097/MD.0000000000000466.
13. 佐久間大輔, 山元拓哉, 永吉隆作, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 米 和徳, 小宮節郎, 側彎症手術における筋誘発電位消失例の検討, *整形外科と災害外科*, 64(1)1-4, 2015
14. 宮口文宏, 城光寺豪, 堀川良治, 山口 聡, 井尻幸成, 松永俊二, 今給黎尚典, 石堂康成, 米 和徳, 小宮節郎, 古賀公明, 寺田 歩, 化膿性脊椎炎に対して PED を施行した小経験, *整形外科と災害外科*, 64(1)56-58, 2015
15. 米 和徳, 今城靖明, 井口哲弘, 大川 淳, 大谷晃司, 尾形直則, 小澤浩司, 嶋田洋一, 根尾昌志, 田口敏彦, 脊椎脊髄疾患に対する手術件数と合併症率 日本脊椎脊髄病学会全国調査から, *日本整形外科学会誌*, 89(2): S367, 2015
16. 山元拓哉, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 経頭蓋刺激筋誘発電位モニター下脊柱変形手術の神経合併症, *日本整形外科学会誌*, 89(2): S659, 2015
17. 田邊 史, 山元拓哉, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, Cobb角80°以上の高度側彎手術症例の周術期合併症 その特徴と留意点について, *日本整形外科学会誌*, 89(2): S968, 2015
18. 河村一郎, 武富栄二, 山元拓哉, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 石堂康弘, 米 和徳, 小宮節郎 *Journal of Spin*, 腰椎形成不全迂り症における矯正と術後成績の関連, *Research* 6(3): 278, 2015
19. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 高度側彎手術症例(Cobb角80度以上)の周術期合併症, *Journal of Spine Research*, 6(3): 508, 2015
20. 富永博之, 田邊 史, 河村一郎, 榑松昌彦, 山元拓哉, 米 和徳, 小宮節郎, 側彎症術後に発生するイレウスの検討 *Journal of Spine Research*, 6(3): 509, 2015
21. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 脊椎内視鏡下ヘルニア摘出術における反対側除圧の必要な症例とは? ~狭窄合併の術前指標の検討~, *Journal of Spine Research*, 6(3): 644, 2015
22. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 感染性脊椎炎に対する経皮的挿入椎弓根スクリューを用いた後前方手術成績の検討 ~従来椎弓根スクリュー法との比較~, *Journal of Spine Research*, 6(3): 714, 2015
23. 長谷場純仁, 中尾周平, 榑間春利, :下肢浮腫に対するエアマッサージの効果 ~圧力設定, マッサージモード, 治療時間による違い~. *鹿児島大学医学部保健学科紀要*, 25 (1) : 1 - 9, 2015
24. Haseba S, Sakakima H, Kubozono T, Nakao S, Ikeda S. Combined effects of repeated sauna therapy and exercise training on cardiac function and physical activity in patients with chronic heart failure. *Disabil Rehabil*, 5:1-7, 2015
25. Ohshige T, Ohwatashi A, Kiyama R, The varying effects of warm-water bathing therapies: partial bathing decreases exercise tolerance to levels similar to full-body bathing. *J Phys Ther Sci*, 27 (11):3373-3375, 2015
26. Tadasu Ohshige, Akihiko Ohwatashi, Satoshi Ikeda, Katsuhiko Harada, Yurie Kamikawa, Akira Yoshida, Kazuhiro Inoue, Nobuhiko Yanagida, Kiyohiro Fukudome, Ryoji Kiyama, Tetsuo Maeda. Temperature changes caused by the difference in the distance between the ultrasound transducer and bone during 1 MHz and 3 MHz continuous ultrasound - a phantom study -. *Journal of the physical Therapy Science*, 27: 205-208, 2015.
27. Mushfiquddin Khan, Tajinder S Dhammu, Fumiyo Matsuda, Avtar K Singh and Inderjit Singh, Blocking a vicious cycle nNOS/peroxynitrite/AMPK by S-nitrosoglutathione: implication for stroke therapy, *BMC Neurosci*, 16:42, 2015
28. Mushfiquddin Khan, Tajinder S Dhammu, Fumiyo Matsuda, Mauhammad Baarine, Tejbir singh Dhindsa, inderjit singh, avtar K singh, Promoting endothelial function by S-nitrosoglutathione through the hiF-1 /VegF pathway stimulates neurorepair and functional recovery following experimental stroke in rats., *Drug Design, Development and Therapy*, 9: 2233-2247, 2015
29. Mushfiquddin Khan, Anandakumar Shunmugavel, Tajinder S Dhamm, Fumiyo Matsuda, Avtar K Singh, Inderjit Singh, Oral administration of cytosolic PLA2 inhibitor arachidonyl trifluoromethyl ketone ameliorates cauda equina compression injury in rats. *Journal of Neuroinflammation*, May 15; 12: 94, 2015

### C. 学会発表

1. 河村一郎, 武富栄二, 山元拓哉, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 石堂康弘, 米 和徳, 小宮節郎, 腰椎形成不全迂り症にお

## 業績目録

- ける矯正と術後成績の関連, 第44回日本脊椎脊髄病学会, 平成27年4月16-18日, (福岡)
2. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 高度側弯手術症例(Cobb角80度以上)の周術期合併症, 第44回日本脊椎脊髄病学会, 平成27年4月 16-18日, (福岡)
  3. 富永博之, 田邊 史, 河村一郎, 榑松昌彦, 山元拓哉, 米 和徳, 小宮節郎, 側彎症術後に発生するイレウスの検討, 第44回日本脊椎脊髄病学会, 平成27年4月16-18日, (福岡)
  4. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 脊椎内視鏡下ヘルニア摘出術における反対側除圧の必要な症例とは? ~ 狭窄合併の術前指標の検討 ~, 第44回日本脊椎脊髄病学会, 平成27年4月16-18日, (福岡)
  5. 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 感染性脊椎炎に対する経皮的挿入椎弓根スクリューを用いた後方前方手術成績の検討 ~ 従来椎弓根スクリュー法との比較 ~, 第44回日本脊椎脊髄病学会, 平成27年4月16-18日, (福岡)
  6. 米 和徳, 今城靖明, 井口哲弘, 大川 淳, 大谷晃司, 尾形直則, 小澤浩司, 嶋田洋一, 根尾昌志, 田口敏彦, 脊椎脊髄疾患に対する手術件数と合併症率 日本脊椎脊髄病学会全国調査から, 第88回日本整形外科学会学術集会, 平成27年5月21-24日, (神戸)
  7. 山元拓哉, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, 経頭蓋刺激筋誘発電位モニター下脊柱変形手術の神経合併症, 第88回日本整形外科学会学術集会, 平成27年5月21-24日, (神戸)
  8. 田邊 史, 山元拓哉, 榑松昌彦, 富永博之, 河村一郎, 米 和徳, 小宮節郎, Cobb角80°以上の高度側彎手術症例の周術期合併症 その特徴と留意点について, 第88回日本整形外科学会学術集会, 平成27年5月21-24日, (神戸)
  9. 河村一郎, 山元拓哉, 田邊 史, 榑松昌彦, 富永博之, 井内智洋, 石堂康弘, 米 和徳, 小宮節郎, 仙腸関節固定を行った神経線維腫症1型の2例, 第83回西日本脊椎研究会, 平成27年6月12日, (福岡)
  10. 井内智洋, 富永博之, 川村英樹, 河村一郎, 榑松昌彦, 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 米 和徳, 小宮節郎, 尿閉をきたした化膿性椎間関節炎の一例, 第129回西日本整形・災害外科学会, 平成27年6月13-14日, (福岡)
  11. 増田裕介, 富永博之, 河村一郎, 榑松昌彦, 田邊 史, 山元拓哉, 石堂康弘, 米 和徳, 小宮節郎, 馬尾腫瘍術後硬膜下血腫を呈した一例, 第129回西日本整形・災害外科学会, 平成27年6月13-14日, (福岡)
  12. 高畑克徳, 牧美充, 安藤匡宏, 田代雄一, 吉村道由, 荒田仁, 橋口昭大, 樋口逸郎, 高嶋博, 封入体筋炎 (IBM) にみられるミトコンドリア異常の検討, 第56回日本神経学会学術大会, 2015年5月 (新潟)
  13. 松浦英治, 野妻智嗣, 樋口逸郎, 渡邊修, 高嶋博, HTLV-1陽性筋炎の臨床, 第56回日本神経学会学術大会, 2015年5月 (新潟)
  14. 岡本裕嗣, 吉村明子, 袁軍輝, 平松有, 石原聡, 田邊肇, 樋口雄二郎, 橋口昭大, 樋口逸郎, 高嶋博, 次世代シーケンサーを用いた成人ミトコンドリア病の解析, 第56回日本神経学会学術大会, 2015年5月 (新潟)
  15. 安藤匡宏, 岡本裕嗣, 白元亜可理, 金子浩之, 平松有, 田代雄一, 吉村明子, 吉村道由, 荒田仁, 橋口昭大, 渡邊修, 樋口逸郎, 高嶋博, Mitochondrial abnormality に対する L-arginine 治療反応性の検討, 第56回日本神経学会学術大会, 2015年5月 (新潟)
  16. 松浦 英治, 野妻 智嗣, 樋口 逸郎, 渡邊 修, 高嶋 博, 鹿児島県における炎症性筋疾患とHTLV-1感染および抗NT5C1A抗体の関係について, 第2回日本HTLV-1学会学術集会, 2015年8月 (東京)
  17. 樋口逸郎, 橋口昭大, 野妻智嗣, 松浦英治, 高嶋 博, 当院蓄積症例によるIBMとHTLV-1感染との関連についての研究, 希少難治性筋疾患に関する調査研究班 IBM 分科会, 2015年2月 (東京)
  18. Ohtsuka S, Sumizono M, Matsuda F, Yoshida Y, Sakakima H.: Effects of preconditioning exercise on brain damage and neurotrophic factor expression after focal brain ischemia in rats. World Confederation for Physical Therapy Congress (WCPT), 2015.5.3 (Singapore).
  19. Haseba S Nakao S, Ohira M, Yoshida A, Sakakima H .: Effects of early postoperative rehabilitation on infants with congenital cardiac disease. World Confederation for Physical Therapy Congress (WCPT), 2015.5.3 (Singapore).
  20. 上村明子, 榑間春利, 砂原伸彦: 人工股関節全置換術後患者の術後歩行能力に影響する術前予測因子の検討 ~ 術後異なった時期による分析 ~, 第52回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2015.5.28-29 (新潟).
  21. 大塚章太郎, 角園恵, 松田史代, 吉田義弘, 榑間春利, : 脳梗塞発症前トレッドミル運動による神経保護作用と神経栄養因子の発現, 第50回日本理学療法学術大会, 2015. 6. 5-7 (東京).
  22. 角園恵, 大塚章太郎, 用皆正文, 榑間春利, : 神経因性疼痛モデルラットに対する定期的な走運動が疼痛緩和に及ぼす影響, 第50回日本理学療法学術大会, 2015. 6. 5-7 (東京).
  23. 中尾周平, 長谷場純仁, 榑間春利, 吉田輝: 肺静脈閉塞症患者に対する運動療法や呼吸筋筋力増強が有用であった一例, 第50

## 業績目録

- 回日本理学療法学会大会, 2015. 6. 5-7 (東京).
24. Ikutomo M, Sakakima H, Matsuda F, Yoshida Y: Skeletal muscle regeneration is delayed in midkine-deficient mice, The 50th Anniversary Congress of Japanese Physical Therapy Association, 2015.6.5-7 (Tokyo)
  25. Matsuda F, Ikutomo M, Taguchi T, Sakakima H, Niwa S: The relationships between visual and physical functions in community-dwelling healthy elderly men, The 50th Anniversary Congress of Japanese Physical Therapy Association, 2015.6.5-7(Tokyo)
  26. Kamimura A, Sakakima H, Tsutsumi F, Sunahara N: Preoperative predictors of ambulation ability at different time points after total hip arthroplasty in patients with osteoarthritis, The 50th Anniversary Congress of Japanese Physical Therapy Association, 2015.6.5-7(Tokyo)
  27. Sumizono M Ohtsuka S, Matsuda F, Yoshida Y, Higuchi I, Sakakima H.: Effect of regular treadmill running on neuropathic pain induced by chronic constriction nerve injury in rats, Neuroscience 2015, 2015. 6.28 (Kobe)
  28. 榎間春利, 高田聖也, 大塚章太郎, 金賢治, 寺師拓人, 鶴留寿人: 地域在住高齢者の5年間の運動機能の推移とロコモティブシンドローム関連因子の検討, 九州PTOT合同学会2015, 2015.11.14-15 (別府).
  29. 大重匡, 渋谷翔大, 宮崎宣丞, 野田詩織, 大渡昭彦, 木山良二, 温浴(全身浴・前腕浴・下腿浴)の重心動揺効果とウォーミングアップ効果について, 第50回日本理学療法士学会大会, 2015年6月(東京).
  30. 大重匡, 飯田直行, 中村健夫, 樋渡健太郎, 坂木由宗, 大腿骨頸部骨折に誤嚥性肺炎を併発した超高齢者の理学療法に対する一考察, 第50回日本理学療法士学会大会, 2015年6月(東京).
  31. 川田将之, 木山良二, 大渡昭彦, 大重匡, 前田哲男, 斜面歩行における関節負荷の検討, 第50回日本理学療法士学会大会, 2015年6月(東京).
  32. Kiyama R., Kakoi H., Nojima T., Kisanuki I., Yamano T., Ohwatashi A., Maeda T. Effect of rotator cuff tears on joint reaction force and muscle force: musculoskeletal model simulation. World Confederation for Physical Therapy Congress, 2015年5月(Singapore)
  33. 秦一貴, 木山良二, 石堂康弘, 米和徳, 福留清博, 西智洋, 川井田豊, 谷山翔, 筋骨格モデリングシステムを用いた人工股関節置換術施行前後における歩行動作中の下肢関節に作用する応力の推定, 第50回日本理学療法学会大会, 2015年6月(東京).
  34. 甲斐千尋, 松田史代, 米和徳, 急性期脊髄損傷後のstem cell factor投与によるアポトーシス抑制機序, 日本整形外科基礎学会, 2014年10月9日(鹿児島).
  35. Fumiyo Matsuda, Masako Ikutomo, Tomoko Taguchi, Harutoshi Sakakima, Sayoko Niwa. The relationships between visual and physical functions in community-dwelling healthy elderly men. The 50th Congress of the Japanese Physical Therapy Association, 2015年6月4日(東京).

### D. その他

#### 1) 報告書

1. 米和徳, 松田史代, 榎間春利, 急性脊髄損傷におけるStem Cell Factorの神経組織保護作用機序, 平成25-27年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書
2. 吉田輝, 大渡昭彦, 下堂園恵, 脊髄損傷による神経因性膀胱における温度受容体の機能の解明, 2012年度~2014年度科学省科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 2015.6
3. 松田史代, 障がい者スポーツ支援活動報告 第2報~ペルーでの障がい者スポーツ普及活動に参加して(JICA短期ボランティア事業)~, 鹿児島県理学療法士協会ニュース, 62(101), p8-9, 2015.10

#### 2) 講演

1. 吉元洋一: シンポジウム「日本の多職種連携教育のコンピテンシーと各専門職種の視点」, 日本における多職種連携コンピテンシーの開発, 2015.2.11(名古屋)
2. 吉元洋一: 特別講演「臨床実習への提言-実習携帯と指導体制はどのように変わるのか-」, 神戸学院大学, 2015.2.28(兵庫)
3. 吉元洋一: 合同シンポジウム2(日本医学教育学会)「医学教育の進歩と理学療法」, 第50回日本理学療法学会大会, 2015.6.5(東京)
4. 吉元洋一: 理学療法学会, 平成27年度「大学出張講義」, 宮崎県立小林高等学校, 2015.6.20(宮崎)
5. 吉元洋一: 理学療法学会, 平成27年度「大学出張講義」, 鹿児島県立松陽高等学校, 2015.7.2(鹿児島)
6. 吉元洋一: 特別講演「指定規則の改正について~現状と課題~」第2回日本理学療法教育学会, 2015.12.12(東京)



## 業 績 目 録

7. 吉元洋一, 樋口逸郎, 米 和徳, 大重 匡 高齢者の運動器障害公開講座「高齢者の介護」平成27年9月5日, 鹿児島
8. 前田哲男, 大渡昭彦, 木山良二, 理学療法士・作業療法士のためのやさしい生体力学, 平成27年度鹿児島大学医学部保健学科基礎理学療法学講座公開講座, 2015年6月 (鹿児島)
9. 米 和徳 脊椎のリハビリテーション運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会. 平成27年1月18日. (鹿児島)
10. 米 和徳 運動器慢性疼痛の治療慢性疼痛を考える会. 平成27年4月8日. (松本)
11. 米 和徳 運動器慢性疼痛の治療慢性疼痛 Up To Date in 福岡. 平成27年5月26日. (福岡)
12. 大重匡, 比嘉優子, 長嶺敦司, 内部障害に対する理学療法の進め方の基本 (沖縄)  
日本理学療法士協会主催理学療法士講習会, 2015年1月 (沖縄)
13. 大重匡, 杉木優一郎, 村山芳博, 内部障害に対する理学療法の進め方の基本 (鹿児島)  
日本理学療法士協会主催理学療法士講習会, 2015年9月 (鹿児島)
14. 大重匡, 丹羽さよ子, 鈴木真由美, 水迫友和, リハビリテーションを目指したケア“最後までその人らしく”を支える 鹿児島大学医学部保健学科公開講座 (看護学専攻), 2015年9月 (鹿児島)
15. 大重匡, 理学療法の研究方法论 公益社団法人鹿児島県理学療法士協会主催研修会, 2015年10月18日 (鹿児島)
16. 大重匡, 理学療法の研究方法论 公益社団法人鹿児島県理学療法士協会主催研修会, 2015年10月25日 (鹿児島)
17. 大重匡, 大池貴行, 溝口雅之, 内部障害に対する理学療法の進め方の基本 (福岡) 日本理学療法士協会主催理学療法士講習会, 2015年12月 (福岡)
18. 大渡昭彦, 新人教育「職業倫理」, 鹿児島県理学療法士会主催, 2015年6月, 7月 (鹿児島)
19. 大渡昭彦, 膝痛・腰痛予防教室, 鹿児島市北部保健センター主催, 2015年6月 (鹿児島)
20. 大渡昭彦, 鹿児島イオンモール主催, シニア向け健康管理講演2015年3月, 11月 (鹿児島)
21. 大渡昭彦, 鹿児島市主催, 転倒予防教室, 2015年9月 (鹿児島)
22. 大渡昭彦, 木山良二, 前田哲男, 理学療法士・作業療法士のためのやさしい生体力学, 鹿児島大学医学部保健学科公開講座, 2015年6月 (鹿児島)
23. 大渡昭彦, 職業倫理伝達講習会, 鹿児島県理学療法士会主催, 2015年12月 (鹿児島)
24. 木山良二, 統計学, 鹿児島県理学療法士協会新人教育プログラム, 2015年10月 (鹿児島)
25. 木山良二, バイオメカニクスの基礎, 鹿児島県理学療法士協会鹿児島ブロック研修会, 2015年9月 (鹿児島)
26. 木山良二, 転倒骨折予防教室, 鹿児島市保健所, 2015年7月 (鹿児島)
27. 松田史代: 転倒骨折予防教室, 鹿児島市中央保健センター主催, 平成27年3月4日 (鹿児島)
28. 松田史代: 転倒骨折予防教室, 鹿児島市中央保健センター主催, 平成27年11月13日 (鹿児島)
29. 松田史代: 転倒骨折予防教室, 鹿児島市中央保健センター主催, 平成27年12月3日 (鹿児島)
30. 松田史代: 新人教育プログラム 症例報告・発表の仕方, 鹿児島県理学療法士協会主催, 平成27年10月18日 (鹿児島)
31. 松田史代: 新人教育プログラム 症例報告・発表の仕方, 鹿児島県理学療法士協会主催, 平成27年10月25日 (鹿児島)
32. 松田史代: 日本の障害者スポーツについて, 平成27年8月27日  
フェデリコ・ヴィラレアル大学 (ペルー)
33. 松田史代: 障害者スポーツの種類, 平成27年9月2日, ペルー国立競技場 (ペルー)

## 〔作 業 療 法 学 専 攻〕

### 論文

1. 有川瑛人\*, 窪田正大, 原口友子\*, 日吉俊紀\*, 高田昌実\*, 浜田博文 (\*加治木温泉病院): 注意障害を伴う慢性期の脳出血一例に対する集中的な注意訓練の効果. 鹿児島高次脳機能研究会会誌 2015;26(1):33-4.
2. 岡元仁美\*, 築瀬 誠 (\*谷山病院): 訪問による支援に対する精神障害者の家族のニーズ, 保健の科学 2015;57(7):497-502.
3. 窪田正大, 森山明子\* (\*寺沢病院): 失語症を伴う観念失行患者における指示理解能力の比較検討. 鹿児島大学医学部保健学科紀要 2015;25(1):59-65.
4. 高取由紀子, 鯨島稔弥, 兒玉晃子, 兒玉圭, 楠本朗, 春日井基文, 赤崎安昭, 佐野輝: 精神疾患患者における身体的治療の同意についての問題提起 - 特徴的な4症例を通して. 総合病院精神医学, 26(4), p397-403, 2014.
5. 築瀬誠: 研究倫理と発表倫理. 作業療法 2015;34(2):142-151.

## 業績目録

6. 吉満孝二, 岩瀬義昭, 窪田正大, 池田由里子: 郡部に居住する独居高齢者の生活実態と手段的支援の状況 - 介護保険未申請者を対象にして -. 作業療法 2015;34(4):384-392.
7. 四元裕子\*, 築瀬誠, 渡裕一\*\* (\*鹿児島医療技術専門学校) (\*\*神村学園専修学校): 臨床実習指導者が求める作業療法学生能力 - 内容分析を用いて -. 作業療法 2015;34(6):651-660

### 学会発表

1. 赤崎安昭, 森岡洋史\*, 楠本 朗\*\*, 柳田信彦, 井上和博, 堀切 靖\*\*\*, 竹之内 薫\*\*\*, 山畑良蔵\*\*\* (\*鹿児島大学保健管理センター, \*\*産業医科大学産業生態科学研究所, \*\*\*鹿児島県立始良病院): 精神鑑定の不均一性解消をめざして - 地方規模から全国規模へ. 第11回日本司法精神医学会.名古屋市. 2015.6.19.20.
2. 有川瑛人\*, 窪田正大, 原口友子\*, 日吉俊紀\*, 高田昌実\*, 浜田博文 (\*加治木温泉病院): 注意障害を伴う慢性期の脳出血一例に対する集中的な注意訓練の効果. 第32回鹿児島高次脳機能研究会.鹿児島市.2015.4.18.
3. 有川瑛人\*, 窪田正大, 原口友子\*, (\*加治木温泉病院): 脳損傷患者の言語流暢性課題における二重課題の干渉効果 注意課題の成績差に着目した検討 . 第25回認知リハビリテーション研究会.東京都.2015.10.10.
4. 井上和博, 柳田信彦, 赤崎安昭: 児童発達支援事業所に通う子どもを持つ母親の育児ストレスとその関連要因, 第56回日本心身医学会,東京,2015.6.26.
5. 井上和博, 柳田信彦, 赤崎安昭: 「発達の遅れ」を指摘された幼児を持つ母親の育児ストレス - 児童発達支援事業所における調査の解析 -, 第68回九州精神神経学会,佐賀市,2015.11.20.
6. 井上和博, 柳田信彦, 赤崎安昭: 幼児期自閉症スペクトラム障害児の感覚特性に関する検討~作業療法士の立場から~, 第92回鹿児島精神神経学会,鹿児島市,2015.12.5.
7. 上真之\*, 吉満孝二, 田畑啓年\*, 冷水亮太\*, 田中茂穂\*, 萩原隆二\* (\*高田病院): 透析患者と一緒に作るリハビリメニュー - リハビリに関するイメージ調査と訓練内容の検討-. 第5回日本腎臓リハビリテーション学会.東京都,2014.3.211.
8. 小城くみこ\*, 楠本 朗\*\*, 堀切 靖\*\*\*, 赤崎安昭, 森岡洋史\*\*\*\* (\*鹿児島大学大学院医歯学総合研究科精神機能病学分野, \*\*産業医科大学産業生態科学研究所, \*\*\*鹿児島県立始良病院, \*\*\*\*鹿児島大学保健管理センター): 自閉スペクトラム症を精神病理学的に理解するための試み - 第3報. 第38回日本精神病理学会.名古屋市.2015.10.9.10.
9. 鮫島亮子\*, 窪田正大, 小湊裕一\*, 日吉俊紀\*, 高田昌実\* (\*加治木温泉病院): 当院における福祉用具導現状と課題.第2回慢性期リハビリテーション学会.横浜市.2015.3.15.
10. 依積田和美\*, 中村裕樹\*, 八反丸健二\*, 窪田正大, 岩井信彦\* (\*八反丸リハビリテーション病院): 回復期脳障害患者における Rasch 分析を用いた ADL 項目の難易度に関する研究. リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸2015.神戸市.2015.10.1.
11. 中村裕樹\*, 八反丸哲史\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): 療法士に求められる分かりやすい運動指導方法論に関する研究. 第2回慢性期リハビリテーション学会.横浜市.2015.3.14.
12. 中村裕樹\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): リハビリテーション職の危機予防についての取り組み 医療安全活動を通して . 第57回全日本病院学会 in 北海道.札幌市.2015.9.12.
13. 中村裕樹\*, 依積田和美\*, 松田奈穂\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): 運動器疾患患者の ADL 獲得時期についての調査. リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸2015.神戸市.2015.10.1.
14. 中村裕樹\*, 佐田直哉\*, 松田奈穂\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): 転倒・転落ハイリスク患者の情報共有について 合同申し送りを活用して . 日本転倒予防学会 第2回学術集会.京都市.2015.10.10.
15. 永留篤男\*, 五十峯淳一\*, 八反丸健二\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): 健常成人における身体の柔軟性に関する研究 - 指床間距離と長座体前屈の関連性について -. 九州理学療法士・作業療法士合同学会 2015.別府市.2015.11.15.
16. 永留篤男\*, 五十峯淳一\*, 谷口豪\*, 八反丸健二\*, 窪田正大 (\*八反丸リハビリテーション病院): 理学療法士の未介入地域での健康教室の試み 企画・運営・広報の経験からの考察 . 第2回日本予防理学療法学会学術集会.2015.12.19.
17. 福盛美季\*, 中堂園絹代\*, 野波丈倫\*, 児玉 圭\*, 築瀬 誠 (\*こだま病院): 精神科領域における栄養士の活動と作業療法士との連携に関する調査. 第49回日本作業療法学会.神戸市.2015.6.19.
18. 本松逸平\*, 中村裕樹\*, 窪田正大, 八反丸健二\* (\*八反丸リハビリテーション病院): 認知症を有する大腿骨近位部骨折患者の歩行予後に関する研究. 第16回日本認知症ケア学会大会.札幌市.2015.5.23.
19. 森岡洋史\*, 赤崎安昭, 川池陽一\*, 鮫島久美\*, 伊地知信二\*, 廣瀧和美\*, 永田純子\*, 田沼利枝\* (\*鹿児島大学保健管理センター): 他者の現れ方からみた精神障害の違いについて - 時間構造の視点も含めて. 第53回全国大学保健管理研究集会.盛岡



## 業績目録

市.2015.9.10.

20. 吉田昇司\*, 窪田正大, 佐保郁恵\*, 竹内直人\*, 八反丸健二\* (\*八反丸リハビリテーション病院): 重度の左半側視空間無視患者一例に対する半側メガネの試み. 第26回鹿児島県作業療法学会.鹿児島市.2015.3.15.
21. 吉満孝二, 岩瀬義昭, 窪田正大, 池田由里子: 要支援・要介護状態にある独居高齢者のADLについて. 第26回鹿児島県作業療法学会.鹿児島市.2015.3.15.
22. 柳田信彦, 井上和博, 築瀬誠, 赤崎安昭: 作業療法士養成における臨床実習の影響についての検討 - 精神障害の視点から -. 第26回鹿児島県作業療法学会.鹿児島市.2015.3.15.
23. 柳田信彦, 井上和博, 赤崎安昭: 認知症患者に対するグループ回想法が唾液アミラーゼに与える影響, 第56回日本心身医学会,東京,2015.6.26.
24. 柳田信彦, 井上和博, 赤崎安昭: グループ回想法が認知症患者の行動・心理症状(BPSD)に与える影響, 第68回九州精神神経学会,佐賀市,2015.11.20.
25. 柳田信彦, 井上和博, 赤崎安昭: Visual Analog Scaleを用いた服薬アドヒアランス測定の試み~作業療法士の立場から~, 第92回鹿児島精神神経学会,鹿児島市,2015.12.5.

### その他

#### 1) 論文・報告書

1. 赤崎安昭: 第166回産業医の話題: ストレスチェック制度 - 労働安全衛生法の一部改正に伴う -. 鹿児島県医師会報. 2015;6:45-46.
2. 赤崎安昭: 健康よもやま話: メンタルヘルス対策.北里大学同窓会報第79号. 2015; 9:31.
3. 赤崎安昭: 平成27年1月5日 強制わいせつ被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.
4. 赤崎安昭: 平成27年2月25日 銃砲刀剣類所持等取締法違反 刑事 簡易精神鑑定書.
5. 赤崎安昭: 平成27年3月25日 公衆に不安等を覚えさせる行為の防止に関する条例違反 刑事 簡易精神鑑定書.
6. 赤崎安昭: 平成27年4月13日 殺人被疑事件 刑事 嘱託精神鑑定書.
7. 赤崎安昭: 平成27年6月11日 強盗・建造物侵入被疑事件 刑事 嘱託精神鑑定書.
8. 赤崎安昭: 平成27年6月22日 邸宅侵入被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.
9. 赤崎安昭: 平成27年6月29日 傷害致死被疑事件 刑事 嘱託精神鑑定書.
10. 赤崎安昭: 平成27年7月14日 傷害被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.
11. 赤崎安昭: 平成27年8月12日 死体遺棄被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.
12. 赤崎安昭: 平成27年9月30日 詐欺・死体遺棄被疑事件 刑事 嘱託精神鑑定書.
13. 赤崎安昭: 平成27年10月6日 住居侵入・器物損壊被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.
14. 赤崎安昭: 平成27年10月26日 放火被疑事件 刑事 嘱託精神鑑定書.
15. 赤崎安昭: 平成27年11月16日 道路交通法違反被疑事件 刑事 簡易精神鑑定書.

#### 2) 講演, 他

1. 赤崎安昭:事例提示 - 殺人被疑事件・起訴前精神鑑定の事例,日本精神神経学会・第3回司法精神医学研修会,東京都, 2015.1.12.
2. 赤崎安昭: 模擬裁判(志学館大学法学部合同) - 統合失調症者の責任能力について, 第7回鹿児島司法精神医学研究会,鹿児島市,2015.2.14.
3. 赤崎安昭: 成人の広汎性発達障害 - 事例の検証も含めて, 鹿児島産業保健総合支援センター産業保健研修会,鹿児島市, 2015.3.5.
4. 赤崎安昭: カリキュラム目標設定・方略の作成 評価の計画づくり(基礎編), 平成26年度精神科七者懇西日本地区「臨床研修指導医研修会」,福岡市,2015.3.7.8.
5. 赤崎安昭: 「うつ病者が自殺を考えたとき - 司法精神医学からのメッセージ」, 平成27年度日本医師会及び鹿児島県医師会生涯教育認定申請講座 日本医師会産業医認定医研修会,鹿児島市,2015.5.1.
6. 赤崎安昭: うつ病について - 事例の提示も含めて, 鹿児島産業保健総合支援センター産業保健研修会,鹿児島市,2015.6.11.
7. 赤崎安昭: 「うつ」の症状と治療 - 司法精神鑑定例から得た教訓も含めて, 第371回医師会病院薬物療法研修会,鹿児島市,2015.6.16.
8. 赤崎安昭: 起訴前精神鑑定から得られるもの - 子を殺す親・親を殺す子の考察も含めて, 第24回北陸司法精神医学懇話会,金沢

## 業績目録

- 市,2015.7.4.
9. 赤崎安昭：パーソナリティ・パーソナリティ障害 - 事例の提示も含めて，鹿児島産業保健総合支援センター 産業保健研修会，鹿児島市,2015.8.6.
  10. 赤崎安昭：メンタルヘルス対策 心の癖に気付いていますか？ ，株式会社イワタニ産業保健研修会,鹿児島市,2015.9.15.
  11. 赤崎安昭：事例提示 - 殺人・銃砲刀剣類所持等取締法違反・住居侵入被疑事件起訴前精神鑑定の事例，日本精神神経学会・第4回司法精神医学研修会,京都市,2015.9.26.
  12. 赤崎安昭：「ノイローゼ」って何？ - 神経症性障害の病態と治療」，鹿児島産業保健総合支援センター 産業保健研修会,鹿児島市,2015.10.1.
  13. 赤崎安昭：精神鑑定における倫理と中立性，日本司法精神医学会 第7回刑事精神鑑定ワークショップ,東京,2015.12.12.
  14. 赤崎安昭：臨床精神医学と司法精神医学の接点 - 子を殺す親・親を殺す子の精神病理も含めて - ，第41回北里医学会総会「顕彰講演」,相模原市,2015.12.12.
  15. 池田由里子：老年期領域の基礎知識．鹿児島県作業療法士会現職者選択研修会，鹿児島市,2016.11.8.
  16. 井上和博：子どもの気になる行動や生活動作の理解と対応～作業療法士の視点から～児童デイサービスセンターおひさま，鹿児島市,2015.2.13
  17. 井上和博：子どもの気になる行動や動作の理解と対応～作業療法士の視点から～児童発達支援事業所 SUN,鹿児島市,2015.3.10.
  18. 井上和博：子どもの気になる行動や生活動作の理解と対応～作業療法士の視点から～鹿児島市社会事業協会児童発達支援事業所研修会,鹿児島市,2015.5.8
  19. 井上和博：子どものからだの発達を促す関わり方について，鹿児島市ホームスタートビジター養成講座 2015,鹿児島市,2015.5.29.
  20. 井上和博：子どもの気になる行動の理解と対応～作業療法士の視点から～，鹿児島市ファミリー・サポート・センターフォローアップ研修会,鹿児島市,2015.7.15.
  21. 井上和博：発達障害児の食事動作について～自立に向けての支援～，鹿児島県立学校栄養教諭等連絡協議会,鹿児島市,2015.7.28.
  22. 井上和博：子どものからだの発達を促す関わり方について，鹿児島市東部親子のつどいの広場「なかまっち」,鹿児島市,2015.8.21.
  23. 井上和博：子どもの気になる行動や生活動作の理解と対応～作業療法士の視点から～，児童発達支援事業所なかよし園,鹿児島市,2015.9.12.
  24. 井上和博：保育園における配慮が必要な子どもへの支援～子どもの気になる行動の理解と対応～，くすのこ保育園,鹿児島市,2015.12.12.
  25. 柳田信彦：高齢者に対する集団活動における基礎と応用，公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会リハビリテーション部門研修会,鹿児島市,2015.9.12.
  26. 柳田信彦：作業療法士による集団活動・楽しく効果を上げる活動にするために，一般社団法人鹿児島県作業療法士会平成27年度市民公開講座,鹿屋市,2015.10.4.
  27. 築瀬誠：論文の書き方から論文投稿まで．平成27年度鹿児島県作業療法士会研究法研修会,鹿児島市,2015.7.12.
  28. 築瀬誠：作業療法学．平成27年度鹿児島県立加世田高等学校出前講義,南さつま市,2015.7.24.
  29. 築瀬誠：治療法・援助法のいろいろ．平成27年度 NPO 法人かれん鹿児島7月交流会,鹿児島市,2015.7.26.
  30. 吉満孝二：評価について～ICFとDSM5. 社会福祉法人常磐会法人研修会,鹿児島市,2015.6.13.
  31. 吉満孝二：障害の受容．社会福祉法人常磐会法人研修会,鹿児島市,2015.9.19.
  32. 吉満孝二：生涯教育システムの改正と協会の事例報告登録～手順と実際．鹿児島県作業療法士会研修会,始良市,2015.10.2.